

■褥瘡（その1）

川村一郎

1. はじめに

褥瘡の予防において最も重要なことは、体位変換能力があるか否かである。しかし、多くの障害者にとって、これは困難であったり、不可能であったりする。褥瘡を発生させる内因的、或いは外因的な要因は多くあるけれども、最も多いのは、骨の突出部での長期にわたる除去されることのない圧である。適合の悪い車椅子に良くない姿勢で座り、姿勢変換が少なくなると、既にリスクを持っている患者の場合、しばしば褥瘡の発生をきたす。トランスファーテクニックが適切でなかったり、悪い姿勢での坐位なども剪断力（Shearing force）を生み出し、褥瘡発生の原因となる。車椅子やラウンジチェアで長時間座っている車椅子依存患者や高齢者には、左右相稱的に座ること、体位変換をすること、圧をできる限り均等に分散することを促す必要がある。

2. 病因論的情報

褥瘡を来す種々の障害があるが、とりわけ最も来しやすい2つのグループがある。すなわち、

- 1) 障害を持つ高齢者
- 2) 神経学的障害を持つ者

1) 障害を持つ高齢者

高齢者、特に施設に收容されている高齢者は、皮膚の損傷を受けやすい。これらの人達が潰瘍を発生させる素地を作る多くの要因がある。それらを列挙すると、運動の減少（鎮静薬の使用によることもある）、栄養状態が悪いこと、高齢化に伴う組織の弾力性の低下、循環障害、薬品と手術問題の複合などである。褥瘡発生のリスクは、加齢と共に増大する。

2) 神経学的障害を持つ者

2分脊椎、外傷性脊髄損傷、脳卒中片麻痺、多発性硬化症、頭部外傷などによる神経学的障害を持つ患者に、褥瘡が発生しやすい。麻痺、変形、循環障害も褥瘡の原因となり得るが、知覚喪失の結果として不快感を感じない患者の場合、特に褥瘡を来しやすい。

（写真参照）

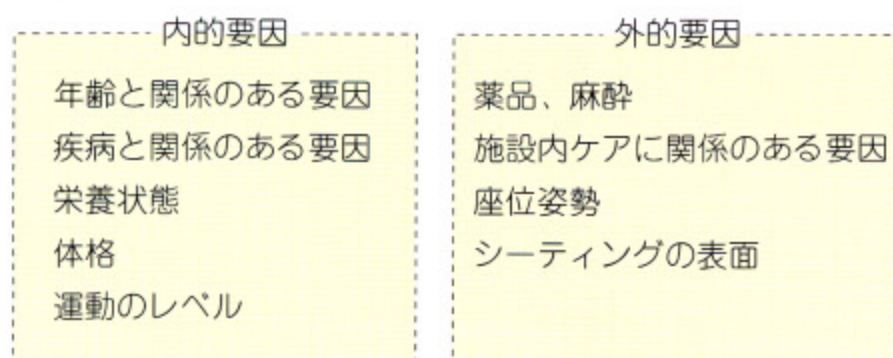
脊髄損傷患者における潰瘍の発生率は、報告者によって異なるが、25%～85%である。

脊髄損傷患者での褥瘡による合併症での死亡率は高い。褥瘡の医学的治療のコストは、\$5,000から\$50,000（50万円から500万円）である。皮膚の損傷の予防とそれによる合併症の予防は、全ての健康に関わる人達が特に注意しなければならないことであり、障害者のシーティングの設計に携わる人達の最も留意しなければならない点である。以下に褥瘡発生の要因とその予防について述べる。



3. 褥瘡を造り出す要因

ある個人に褥瘡を発生させる要因は、a) 内的要因と b) 外的要因とに分類することができる。(第1図)



第1図：褥瘡形成の原因となる要因の分類

a) 内的要因

内的要因とは、患者の医学的、或いは身体的条件に関するものである。

◎ 年齢と関係のある要因

普通の加齢過程の中で生ずるいろいろな身体的及び生理的变化は、病気を持っている高齢者に褥瘡を発生しやすくなる。一般的に組織の弾力性は減少する。筋肉がやせ衰え、皮下脂肪の喪失がみられる。組織の新陳代謝も循環も障害され、治癒期を延長させる。活動レベルの低下が進行し、最終的に高齢者はいくつかの疾病に罹患する。

◎ 疾病と関係のある要因

循環障害を来す疾病は患者の組織損傷を発生しやすい。心血管性疾病、貧血、浮腫を来すような条件がある場合、患者の褥瘡に対するリスクが増大する。

このような循環系の異常により、組織に適量の酸素が送られないので局所貧血や血管の壊死(エシ)が生ずる。各種の神経学的異常もまた褥瘡の発生の促進要因である。このような場合、知覚障害や疼痛を感じることがないことなどがあり得る。脳卒中や外傷性の脊髄損傷のあとでは、運動麻痺により運動性が劇的に低下する。

痙性や不随意性の運動により皮膚障害のようなものが増加しやすい。感染の存在もまた、促進要因である。発熱による体温の上昇は、新陳代謝率を高め必要酸素量を上昇させる。

このような条件下では、特定の領域への酸素供給が危うくされる。褥瘡の原因となる今一つの要因は失禁である。いつも湿っている皮膚は、ふやかされて、特に剪断力がかけられたとき、皮膚が擦り剥けやすくなる。

その他多くの病理学的過程が患者にリスクを与える。関節炎や下肢の骨折は、運動の減少をもたらし、皮膚を破れやすくする。長期間ベッドや車椅子に閉じこめておくことと関連する要因については、外的要因のところで取りあげる。

◎ 栄養状態

栄養失調状態の患者では、組織の活力が低下し、長期にわたる圧の効果が出やすく、組織の局所的貧血が発生しやすい。栄養失調状態のときになかなか治癒しない。

◎ 体格

肥満は運動量の低下をもたらす皮膚を破れやすくする。介護者が患者を移動させたり、トランスファーするのを困難にするので、皮膚損傷を与えやすい。このようなケースの場合、剪断力が高くなり組織損傷が起こりやすい。非常にやせた人、或いは栄養状態が悪い人の場合、骨の突出部を保護的に覆うものが少なく、こういった点にかかる圧は極端に高くなる。このような患者の場合、身体的エネルギーへの欠乏のために運動しなくなる。

◎ 運動レベル

ある患者の運動レベルは、上述の全ての要因により影響される。ベッド上に横たわっている時間、又は椅子に座っている時間が長ければ長いほど、体位変換能力は低下し、褥瘡発生のリスクを増大させる。

注1) この小論は、OTTO BOCK社発行のSeating in Review: Current Trend For The Disabled.1989の抄訳をもとにしたものです。